

うみぼす甲子園 2025 開催概要

※詳細情報は更新・変更があり次第、随時公表します。

「うみぼす甲子園」は全国の高校生を募集対象として開催するコンテストです。海の課題に取り組む高校生たちが横断的に学び、発想し、実際に「実行」するフェイズを経て、表現し発信するコンテストとして生まれました。

【大会の進行 INDEX】 ※各ステップの詳細は、P5 以降に補足しています。

■応募開始 2025 年 4 月 1 日（火） 締切 2025 年 6 月 18 日（水）

応募は、それぞれの高校生チームごとに海の課題（テーマ）を決め、課題解決に向けた活動案とその思いをエントリーフォームにまとめてもらいます。同時に、ポスター案（未完成 OK）を応募してもらいます。
締切後、応募内容を総合的に審査します。これが実質の予選となります。その審査を経て、決勝プレゼン大会に出るファイナリスト 10 チームを選出します。

■ファイナリスト発表 2025 年 6 月 30 日（月）

ファイナリストとして 10 チームを選出し、活動資金 10 万円を提供します。

■活動期間 2025 年 7 月 1 日（火）～10 月 31 日

事務局からのアドバイスやサポートのもと、約 3 ヶ月間を使って、それぞれが計画した活動を具体化し、決勝プレゼン大会に備えます。ポスター案はこの活動段階で最終形に仕上げていきます。

■決勝プレゼン大会 2025 年 11 月 2 日（日）

決勝大会はファイナリスト 10 チームが集結し、制作物、活動実績、そこに込めた思いなどを 5 分間プレゼンテーションしてもらいます。総合評価によりグランプリを決定します。

※前日に指定宿泊施設に集合してリハーサルを行い、決勝後はファイナリスト同士の交流会も行います。

グランプリ獲得チームには、追加の活動資金として 10 万円を提供します。

決勝会場（予定）：「セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋」千葉県船橋市本町 2-9-3

交通費：1 チーム 5 名（引率者 1 名を含む）で合計 10 万円を上限として補助します。

宿泊費：上記 5 名までの宿泊は全額補助（会場施設内の宿泊施設利用に限り）。

《大会コンセプト》

あなたが、次の誰かを動かす。

『2人め』を生み出せる『1人め』になろう。

社会の課題解決には、最初に勇気を持って行動を起こす「1人め」の存在が必要です。

しかし1人のチカラには限界があります。その活動を広げ・続けるには、「1人め」に続く「2人め」を生み出すことが不可欠です。

うみぼす甲子園は、海の豊かさを未来につなげるために、課題に立ち向かう「1人め」としての行動と発信、そして周りの人々を巻き込んで「2人め」を生み出していく発想や活動を競うコンテストです。

大会参加を通して「自身が学び、行動すること」に加え、「発信力、訴求力、伝達力」を身につけてもらいたいと考えています。また、うみぼす甲子園は、各出場チームがそれぞれの地元で人々をつなぎ、多様な分野の人々に関わる活動の中心となり、活動を継続させる、そんな展開を生み出せるようになることを目指しています。

【大会の目的】 行動と発信で周囲を巻き込む力を養う

「うみぼす甲子園」は、海の未来を守るために「行動」と「発信力」を重視するコンテストです。地域の人々や夜分やの関係者とながり、自ら学び、発信し、周囲を巻きこんで行動する経験をしてもらいます。

【大会の特徴】 プラン作りだけではなく、実際の「行動」に重点

ただのアイデア発表にとどまらず、実際に動くことを評価。予選通過の10チームには活動支援金として各10万円を、グランプリ獲得チームには、さらに追加で10万円の活動資金を提供します。学びを実践につなげ、プロジェクトとして予算を管理運営し、社会と関わりながら社会に変化を起こす力を育てます。

【広がる社会からの期待】 未来の担い手となって社会とつながる

高校生が地域で中心的な存在となり、後輩や他チームとの連携を生み出す行動は、さまざまな企業や地域社会の方々からも共感や期待を集めています。また、歴代ファイナリストの有志による「ファイナリスト・クラブ」として新しい活動を始めるなど、継続的なつながりも生まれています。

【高校生へのメッセージ】 今こそ、あなたの行動を始めよう

これから行動する人も、すでに始めている人も、この大会を「仲間と出会い、新たな一歩を踏み出すチャンス」にしてください。うみぼす甲子園は、あなたの挑戦を応援します。

《参加資格》

1. 2025 年 4 月現在、現役高校生であること。
※定時制や通信高校の生徒、高等専門学校の学生も対象となります。
2. 1 人以上のチームで参加すること。
クラスや学年、クラブの仲間などの他、他の高校との混合チームでも参加できます。
多人数の場合はチームを分けてご応募されることを検討ください。
※決勝当日にステージに立つ人数は 1 チーム最大 4 人とします。
3. ファイナリスト選出後、活動期間に活動できること。
4. 決勝プレゼン大会に参加できること。
2025 年 11 月 1 日・2 日・3 日（1 日は午後からリハーサル。3 日は午前中解散）
会場(予定):「セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋」千葉県船橋市本町 2-9-3
<https://x-wave.orix.co.jp/funabashi/>
交通費：1 チーム 5 名（引率者 1 名を含む）で合計 10 万円を上限として補助します。
宿泊費：上記 5 名までの宿泊は全額補助（会場施設内の宿泊施設利用に限り）。
5. 過去の大会のうみぼす甲子園ファイナリスト賞受賞者ではないこと。

《取組・表現テーマの例》

「海の課題」と聞くと、多くの人が「海洋ゴミ（プラスチック）問題」を連想します。しかし海の課題はそれだけではありません。地元の海はどんな様子ですか？ また、海そのものだけでなく、海の注ぎ込む川や、その周囲の森など「海に繋がる課題」に取り組むのも OK です。以下も参照してみてください。自由な課題設定と、発見やアイデアを盛り込んだ作品や活動を大歓迎します！

▼参考）以下、参考までに課題の分野例を列記します。もちろん、以下にあてはまらないテーマ設定も歓迎です。実際にはより具体的な課題・解決策などをテーマ設定してください。

文化に関わるもの：海と暮らす文化や伝統・仕事・遊びの保護・継承 など

食に関わるもの：地元の水産業の変化・発展、独自の食文化の継承 など

環境に関わるもの：海の砂漠化防止、海洋プラスチック問題、海藻・海草活用
里海活動、ブルーカーボン、藻場再生 など

観光に関わるもの：エコツーリズムなど観光促進、若者の海離れ対策 など

過疎化に関わるもの：移住者の誘致、地域の高齢化、水産業の担い手不足 など

その他、地元独自の課題、海に関わる資源の問題、災害復興など

※過去の大会参加チームのテーマ例も参考にしてください。

《6つの審査基準》 ※下記は予選、決勝ともに評価基準となります。

「うみぼす甲子園」は、以下のように、制作物やプレゼンの善し悪しだけでなく、活動のユニークさや行動力、プロセス、チームの熱意も総合的に評価します。

応募（予選審査）時は、エントリーシートの内容全体を「訴求するチカラ」として評価します。決勝プレゼン大会では、活動の実績も含めて、合計5分間でプレゼンテーションしてもらい、審査員からの質問に応答してもらい、総合的に審査していきます。

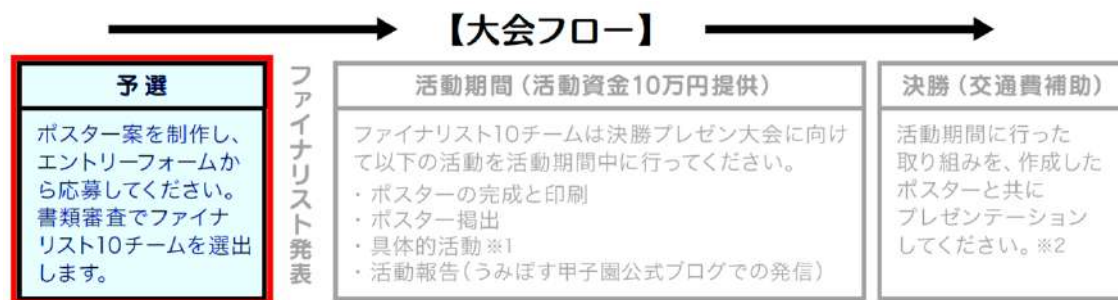
- ① **発想するチカラ（テーマ設定・課題解決の企画力）**
 - ・ テーマ設定に独自性がある
- ② **表現するチカラ（ポスター等のメッセージ力）**
 - ・ 見る人を動かすアイデアやメッセージ性がある
- ③ **発信するチカラ（ポスター、公式ブログ、SNS 他）**
 - ・ 広報に独自性や計画性がある
- ④ **協力するチカラ（協力者、理解者を巻き込む力）**
 - ・ 周囲の助力を得て活動を広げる力がある
- ⑤ **想像を超えるチカラ（驚きや独創性のある展開）**
 - ・ 発見を与えたり人を惹きつける力がある
- ⑥ **訴求するチカラ（プレゼンの納得度・説得力）**
 - ・ 時間内にメッセージし共鳴共感を得られた

各ステップ詳細

予選に応募しよう！

《応募までの活動内容 2025 年 6 月 18 日（水）深夜 23 時 59 分締切》

チームを編成し、テーマを設定して表現を考え、ポスター（案）を制作。
公式ホームページの「エントリーフォーム」から応募してください。
書類審査＝予選となります。



▼「エントリーフォーム」について

それぞれのチームごとにチームの紹介、選定課題（テーマ）や思い、活動計画などをエントリーフォームにまとめてもらいます。応募フォームの記述内容は、審査基準（次ページ）に基づき審査の対象とします。 ※近日中に記入例を掲載し、公表します。参考にしてください。

▼ポスター案の制作について

※ポスター制作を含むことが本大会の特徴のひとつです。これは「メッセージを端的に表現し人に伝えること」で活動自体を客観的に見渡したり、あるいは、チーム内で制作を分担し、才能を発見する機会を設けることなどを目的とします。

エントリー時点では、ポスターは完成形でなくても、狙いがわかり完成形が想像できるもので結構です。見る人に自分たちの言いたいことや呼びかけ（メッセージ）が伝わるか、自分たちの活動に興味や共感を持ってもらえるか、活動シンボルとなるか、などを検討して計画してください。最終的に連作や複合的な作品になる場合も、予選応募時は1点のみを応募してください。

▼予選（書類審査）通過のファイナリストについて

予選に応募いただいた中から、優秀な10チームを選出、ファイナリスト賞の受賞チームとして、2025年7月1日（火）夕刻にYouTubeで発表します（時間は17時を予定。※変更になる場合があります。改めてホームページ、SNS等で告知します。）

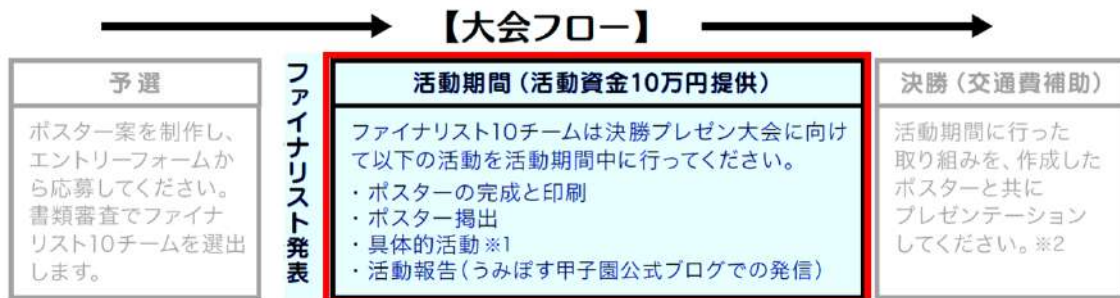
ファイナリストチームは、この日から活動期間となります。

各ステップ詳細

予選を通過したら、活動をしよう！

《ファイナリスト 10 チームの決勝プレゼン大会までの活動》

活動期間 2025 年 7 月 1 日（火）～10 月 31 日（金）



- ファイナリスト 10 チームには、活動資金 10 万円と事務局によるサポートを提供します。
振込先口座等、手続きにあたってはうみぼす甲子園事務局との連絡をお願いします。
※決勝プレゼン大会参加にあたっては、上記とは別途旅費をサポートします。
宿泊施設付き会場のため、この会場に宿泊されるのであればご負担はありません。
- 公式ブログへのチーム紹介や活動報告、動画などを、週に 1 回以上アップしてください。
審査の対象となるほか、多くの人々に皆さんの活動を広報していきます。
- 具体的活動（活動）とは、設定したテーマ・課題解決のための「海と人、人と人をつなぐ」ような活動を指します。

活動開始に先だち、事務局スタッフとの顔合わせ面談（リモート）を行います。

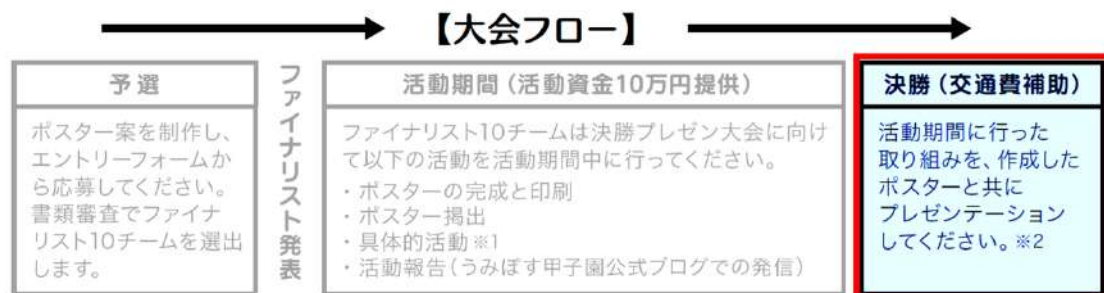
また必要に応じて数回のリモートでのサポートを行います。時期・回数等はチームごとに異なる場合があります。

各ステップ詳細

いよいよ決勝プレゼン大会！ ポスターや活動、すべての成果をプレゼンしよう！

《ファイナリスト 10 チームによる決勝プレゼン大会》

全チームが集結し、各チームがプレゼンテーションを行います。



決勝プレゼン大会：2025 年 11 月 1 日（土）・2 日（日）・3 日（月・休日）

（1 日は午後リハーサル。3 日は午前中解散予定）

会場（予定）：「セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋」千葉県船橋市本町 2-9-3

<https://x-wave.orix.co.jp/funabashi/>

交通費：1 チーム 5 名（引率者 1 名含む）で合計 10 万円を上限として補助します。

宿泊費：上記 5 名までの宿泊は全額補助（会場施設内の宿泊施設利用に限り）。

《表彰と特典》

●グランプリ：決勝プレゼン大会で選出。追加活動資金 10 万円とサポートを提供します。

※その他、デザイン賞、プレゼンテーション賞、審査員賞など各賞の表彰を予定。

○グランプリチームをはじめ活発に活動するチームは、追跡取材を行い追加で発信を行う予定です。※一昨年および昨年は「外伝小説」をまとめています。4 月公式サイトに掲載予定。

○ファイナリストとしてステージに立った方は殿堂入りとして、以降のうみぼす甲子園には参加できなくなります。

○ファイナリストチームの有志は、過去のファイナリストの有志でつくる「うみぼす甲子園ファイナリストクラブ」に参加することができます。高校卒業も活動を継続したり意見交換したり、企業からの支援などを受けながら自らの成長機会として役立ててもらえます。

《注意点 ポスター画像における 生成 AI 利用の不承認》

うみぼす甲子園では、画像生成 AI による画像を使用したポスター作品は、審査対象外とします。これは AI の急速な発展・運用に社会のルールや検証方法が追いついておらず、不適切な引用（著作権の侵害ほか）などの懸念が払拭できないためです。

ファイナリスト入賞者には、AI を使用していないことを明示していただくために、出力データだけでなく画像制作したソフトでの編集可能な状態のデータ、あるいはそれに準じる元素材の提出をお願いします。

★審査員等、詳細は決定次第公式サイトで発表していきます。

★ご質問がありましたら以下にメールでお寄せください。

一般社団法人海洋連盟 うみぼす事務局 うみぼす甲子園係

umipos@ocean-alliance.org

メール件名に必ず「うみぼす甲子園」と入れてください。

担当／田中、堀内

〒104-0045 東京都中央区築地 4-10-6 三輝ビル 403

TEL：03-6281-5033（受付時間：平日 10:00～17:00）

※リモート勤務を推進しているため電話がつながりにくい場合があります。

上記のメールにてお問い合わせください。